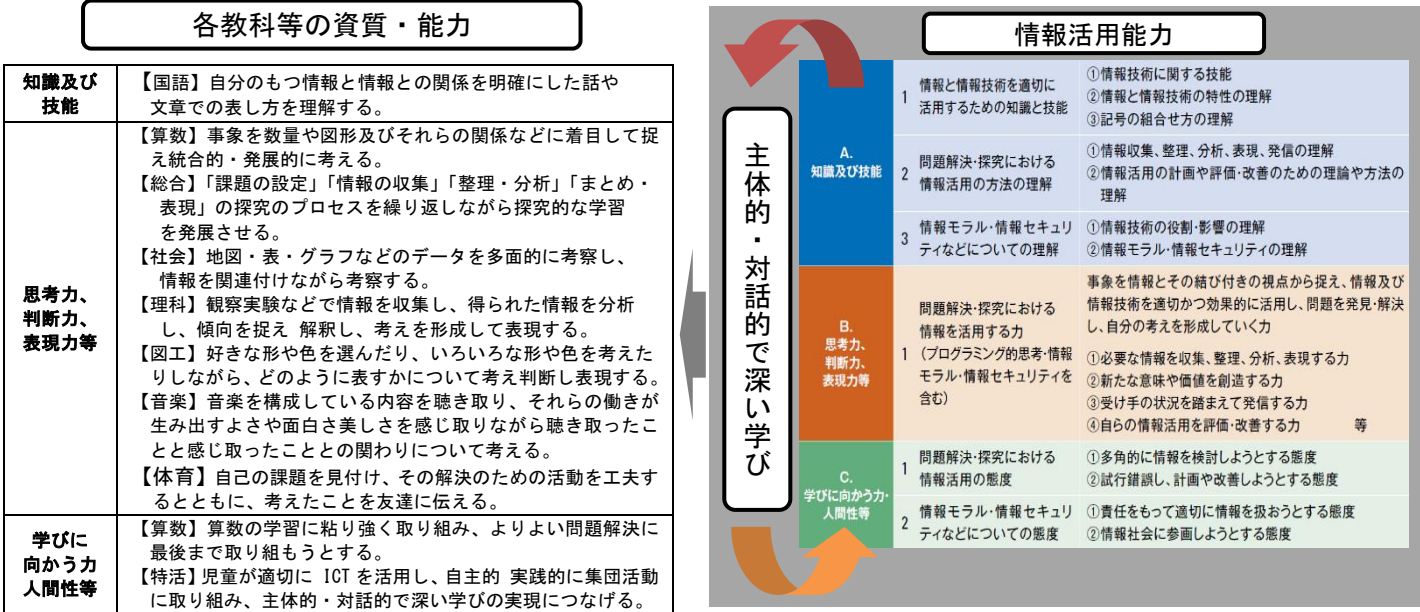


**<情報活用能力と各教科等で育成を目指す資質・能力の関係>**



**<情報活用能力育成のための想定される学習内容と各教科等の学習内容の関係>**

	想定される学習内容	各教科等の学習内容
<b>基本的な操作等</b>	キーボード入力やインターネット上の情報の閲覧など、基本的な操作の習得等に関するもの等	【生活】PC・タブレットにふれ、基本的な機器の用語・使い方を知る。 【総合】タイピングソフトを活用し、ローマ字入力への習熟を図る。 【国語】ローマ字入力によって発表資料などを書く。 【総合】ネット検索の方法を知る。
<b>問題解決・探究における情報活用</b>	問題を解決するために必要な情報を集め、その情報を整理・分析し、解決への見通しをもつことができる等、問題解決・探究における情報活用に関するもの 等	【算数】異なる複数の事柄をある観点から捉え、それらに共通点を見いだす。 【算数】物事を固定的なもの、確定的なものと考えず、絶えず考察の範囲を広げる 【理科】知識や実験を組み合わせながら情報収集をし、目的に応じた表やグラフ等を適切に選択・活用し、情報を整理する力を身につける。 【総合】ネット上の情報の信憑性を吟味する能力を身につける。
<b>プログラミング</b>	単純な繰り返しを含んだプログラムの作成や問題解決のためにどのような情報を、どのような時に、どれだけ必要とし、どのように処理するかといった道筋を立て、実践しようとするもの 等	【算数】プログラミング的思考と論理的思考を関連付ける活動を位置付ける。 【理科】身の回りの道具に目を向け、プログラミングを体験することで、仕組みを体験的に学習したり、論理的思考を身につけたりする。 【音楽】様々なリズム・パターンを組み合わせる音楽をつくることをプログラミングを通して学習する。
<b>情報モラル・情報セキュリティ</b>	SNS、ブログ等、相互通信を伴う情報手段に関する知識及び技能を身に付けるものや情報を多角的・多面的に捉えたり、複数の情報を基に自分の考えを深めたりするもの 等	【道徳】SNS等に起因する心のすれ違いなどから親切や思いやり・礼儀について、また、ネット上で法やきまりを守れずに引き起こされた出来事などから規則の尊重について自己のあり方を考える。 【学活】情報モラルの大半が日常モラルであることを理解させ、それに情報技術の基本的な特性を理解させることで問題の本質を見抜いて主体的に解決できる力を身につける。

**<外部人材等との連携>**

ICT支援員： 環境整備、授業支援、HP協力、トラブル対応	町内の工業高校・工業大学： 先進的な取組事例紹介、授業支援、
----------------------------------	-----------------------------------

**<活用する情報機器や学習支援アプリ等>**

・タブレット (Main / chromebook : Google Education のアプリタイピングアプリ、キーボー島、タブレットドリル (算数)、各コンテンツの問題、METAMOJI、インタラクティブスタディフ)  
 (Sub / Dynabook : Study Note10 )